

平成 29 年度
事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から
平成 30 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 浄土宗ともいき財団

目 次

概況	1
I 公益目的事業	
1. 広報・啓発事業	2
2. 地域貢献支援事業	4
3. 国際協力事業（休止）	4
II 収益事業	
1. 出版事業	5
2. 物品販売事業	5
III 管理部門	
1. 会員・寄付金に関する事項	6
2. 事業報告に関する事項	6
3. 会議に関する事項	6
資料（平成 29 年度助成先団体一覧）	9
事業報告附属明細書	10

概 況

平成36年に開宗850年を迎える浄土宗は、僧侶の資質向上に取り組むとともに、情報発信を強化することで、お寺の社会における信頼性を向上しようとしている。

このような中、当財団は、全国7,000ヶ所のお寺や僧侶が行う公益活動を支援し、地域住民の交流を促し、活気あふれるまちづくりの実現に向け、地域住民とともに喜びあえる事業の実施や、ともに助けあい、支えあう「ともいき」精神の啓蒙活動に取り組んでいる。

平成 29 年度は、従来の 5 つの事業を①広報・啓発事業、②地域貢献支援事業、③国際協力事業の 3 事業へと整理・統合し、国内事業に力を入れるため③国際協力事業については休止とした。

広報・啓発事業においては、「いのち・環境・ともいき」といったテーマで全国的にフォーラムを開催するなどの自主事業等により、浄土宗の公益活動のさらなる向上を図った。

地域貢献支援事業においては、従来の助成の枠を大幅に拡大し、各寺院及び浄土宗教師が主体的に取り組む公益活動の推進を図った。

また、役員等改選の年度にあたることから、財団を取り巻く環境の変化を踏まえ、収支バランス改善を含めた中期計画の策定に取り組んだ。

I 公益目的事業

1. 広報・啓発事業

当財団の目的である、ともに助け合い、支えあう「ともいき社会」の実現に資する広報・啓発活動を実施する事業。

(1) ともいき懇話会

報道関係者と浄土宗僧侶によって構成される会。宗教と社会の関係を議論し、その結果を財団の活動に反映させる。

【平成 29 年度実績】

- ①第 6 回 平成 29 年 9 月 25 日 「宗教と教育」、「浄土宗における『宗門関係の学校』に関する現況」
会 場：大本山増上寺 蓮華の間
参加者：川良浩和、北村敏泰、小林敬和、真田和義、山折哲雄、
老川祥一（欠席 宮川匡司、森本俊司）

②浄土宗研鑽・教化情報誌「和合」に報告を掲載

平成 30 年 1 月号 第 2 回「社会は日本の仏教界をどう見ているか」

平成 30 年 2 月号 第 3 回「お寺でできる社会貢献—特に寺院は介護問題に何ができるか—」

平成 30 年 3 月号 第 4 回「“看取り” —どうしたら安心して死ねるか。そこに僧侶はどうかかわるか」

※第 1 回は会員の紹介のみで話し合いが行われなかったため掲載無し

(2) ともいきフォーラム

仏教的視点から社会問題を問い直し、「ともいき社会」の実現に資する公開講演やパネルディスカッションを開催した。

【平成 29 年度実績】

- ①第 3 回 平成 30 年 1 月 27 日 「家族と食卓 “こ食” の時代に育つ、子どもたちの未来を考える」
会 場：芝学園講堂（東京）
講 師：岩村暢子、山折哲雄、武藤道郎、戸松義晴
来場者：200 名

- ②第 4 回 平成 30 年 3 月 3 日 「死を思えば生が見える」
会 場：東海学園大学 名古屋キャンパス（愛知）
講 師：山折哲雄、岸本葉子、松原武久、戸松義晴
来場者：300 名

(3) 相談活動（心といのちの相談所）

仏教精神に基づく電話相談室（「心といのちの電話相談室」）の運営とその人材育成を図るとともに、被災地等で傾聴活動を実施する事業。

【平成 29 年度実績】

①心といのちの電話相談室

・心といのちの電話相談室の運営

毎週月曜日および金曜日 10 時～16 時受付（計 88 日）

相談員数：各回 3 人体制 総数 28 名（平成 30 年 3 月 31 日時点）

相談件数：年間 1,056 件（1 日平均 11.1 件、平均通話時間 42 分）

・電話相談員養成講座

相談員数拡充のための養成講座。新規相談員として 8 名の参加があった。

実施日：1/16、1/31、2/14、2/28、3/13（全 5 回）

会 場：第 1 回～第 4 回 増上寺会館 松・杉の間、第 5 回 明照会館 第 1 会議室

講 師：神仁、伊藤祐子、尾崎佳江、大河内大博、末松渉、笈田育子、戸田由美、原善順

・相談員研修

相談現場で活動する人物を講師として招き、現相談員のスキルアップを図った。

実施日：8/29、1/24（計 2 回）

会 場：明照会館 第 1 会議室

講 師：ジャンジ、清水幹夫、大沢直美

・電話相談振り返り

相談員が受けた相談の内容や対応方法について振り返り、疑問や問題点等について話し合い、解消方法を探った。

実施日：4/19、5/18、6/21、7/20、9/19、10/18、11/16、12/20、2/21、3/15（計 10 回）

会 場：明照会館 第 1 会議室

・電話相談室運営委員会の開催（詳細は [p7 \(4\) 委員会](#) 参照）

②被災地支援活動

・心のケア支援活動@石巻 ※東日本大震災被災地支援活動

実施日：4/11、6/11、9/11、11/11、12/11、1/11、3/11～3/12（計 7 回）

会 場：宮城県石巻市・西光寺

・心のケア支援活動@気仙沼 ※東日本大震災被災地支援活動

実施日：10/9～10/10、3/27（計 2 回）

会 場：気仙沼総合市民福祉センターやすらぎ（公営住宅集会所）

・支援者サポートプログラム@熊本 ※熊本地震被災地支援活動

実施日：4/18、5/18、6/5、7/21、8/24、10/16、11/15、1/12、3/14（計 9 回）

会 場：益城町木山仮設団地 北集会場

(4) 一般広報活動

広く一般社会を対象として、主にホームページ、ソーシャルメディア（Facebook等）を通して、寺院と社会をつなぐ情報等を発信した。また、教化高等講習会等にて財団の事業説明を行い、協力を募った。

【平成29年度実績】

①インターネット	随時	ホームページ、SNS更新
②郵送物	平成29年11月13日	財団バック発送
③事業説明	平成29年6月14日	教化高等講習会@仙台
	平成29年8月29日	教化高等講習会@北海道
	平成29年9月5日	教化高等講習会@大分
	平成29年9月6日	教化高等講習会@山口
	平成29年10月4日	教化高等講習会@富山
	平成29年10月30日	教化高等講習会@千葉
	平成29年12月16日	シンポジウム@東海学園大学
	平成30年2月5日	教化高等講習会@静岡
	平成30年2月20日	教化高等講習会@滋賀

2. 地域貢献支援事業

寺院や僧侶が各々の地域で「ともいき社会」を実現するための中核となることを目指し、寺院や僧侶による公益活動の助成を実施した。

(1) 助成事業

活動の実施主体である浄土宗寺院・関係団体からの申請を募集し、外部委員を含む審査委員会において、あらかじめ定めた基準に従って助成対象と助成額を決定した。また、一部助成事業の事後評価を行った。

【平成29年度実績】

①助成（詳細は [p9 平成29年度助成先団体一覧](#) 参照）

- ・申請件数 63件（平成28年度19件）
- ・交付件数 41件（平成28年度17件）
- ・関連教区数 30教区（平成28年度12教区）

②助成審査委員会の開催（詳細は [p7 \(4\) 委員会](#) 参照）

3. 国際協力事業

平成29年度は、国内事業に集中するため休止。

Ⅱ 収益事業

1. 出版事業

日本の文化・行事などに根差した仏教精神を知らしめるための書籍「浄土宝暦」の出版を行った。

【平成 29 年度実績】

①書籍の制作

平成 30 年版浄土宝暦の制作

②書籍の販売

平成 30 年版浄土宝暦の販売（単価 90 円）

見 本：7,300 部

売上部数：342,333 部

2. 物品販売事業

劈頭宣言普及のためのグッズ販売を行った。

【平成 29 年度実績】

①法然上人スゴロクの販売

売上部数：5 部

②法然上人散華の販売

販売の方式として 50 枚 1 組・各絵柄 10 枚ずつの「セット」と、5 枚 1 組・各絵柄 1 枚ずつの「バラ」の二種がある。

売上部数：第一弾…セット:31 組 バラ:241 組 封筒:0 部

第二弾…セット:46 組 バラ: 1 組 封筒:176 部

Ⅲ 管 理

1. 会員・寄付金に関する事項

宗の内外を問わず広報を行い、会員数および寄付金の増加を目指した。

税額控除対象法人として認可を受けたことを会員募集広告・パンフレット等にてアピールし、会員獲得に努めた。

(1) 平成 29 年度会員数

正会員：	375 名	(前年度 342 名)
応援会員：	43 名	(前年度 19 名)
法人会員：	36 法人	(前年度 26 法人)

合計： 418 名 + 36 法人

(2) 会費と特典

個人会員	①正会員 (1 口 10,000 円)
	②応援会員 (1 口 3,000 円)
法人会員	(1 口 50,000 円)

※1 会員はすべて税制上の優遇措置が受けられる。

※2 会員には会報誌を発送する。

※3 浄土宗教師には功績点を付与。

2. 事業報告に関する事項

平成29年6月30日付で内閣府に平成28年度の計算書類及び事業報告並びに附属明細書を提出した。

また、事業の統合に伴い変更認定申請を平成29年12月20日に申請し、平成30年3月26日に完了した。

その他、定款や役員の変更に伴う変更の届け出を随時提出した。

3. 会議に関する事項

(1) 監査会

開催日等	審議事項
H29. 5. 12 第 1 応接室	1. 平成 28 年度収支決算の件

(2) 理事会

開催日等	審議事項	結果
第 14 回理事会		
H29. 5. 19 第 1 会議室	1. 「平成 28 年度事業報告及び附属明細書」の件 2. 「平成 28 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録」の件 3. 「定款及び諸規程の一部改定」の件 4. 「評議員会に提出する役員及び評議員等候補者名簿」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決

	5. 「第 11 回・第 12 回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等」の件	原案通り承認可決
第 15 回理事会		
H29. 6. 12 第 1 会議室	1. 「会長及び理事長並びに専務理事選定」の件 2. 「役員報酬」の件 3. 「顧問選任」の件 4. 「事務局長選任」の件 5. 「平成 29 年度予算の補正」の件 (1 及び 4 の詳細は p10 役員・評議員名簿 参照)	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決
第 16 回理事会		
H30. 2. 16 第 1 会議室	1. 「定款の変更」の件 2. 「平成 30 年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決

(3) 評議員会

開催日等	審議事項	結果
第 11 回評議員会		
H29. 6. 5 見なし決議	1. 「定款の変更」の件 2. 「役員及び評議員報酬等規程の一部改定」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決
第 12 回評議員会		
H29. 6. 6 第 1 会議室	1. 「平成 28 年度事業報告及び附属明細書」の件 2. 「平成 28 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録」の件 3. 「役員及び評議員の選任」の件 (詳細は p10 役員・評議員名簿 参照)	原案通り承認可決 原案通り承認可決 原案通り承認可決
第 13 回評議員会		
H30. 3. 16 第 1 会議室	1. 「定款の変更」の件 2. 「平成 30 年度事業計画及び収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み」の件	原案通り承認可決 原案通り承認可決

(4) 委員会

開催日等	委員会名	審議事項
H29. 5. 2 第 1 会議室	平成 29 年度第 1 回心といのちの電話相談室運営委員会	1. 平成 28 年度活動報告の件 2. 平成 29 年度心といのちの電話相談室相談員養成講座開催の件 3. その他の件
H29. 5. 23 第 1 応接室	平成 29 年度浄土宗ともいき財団助成審査委員会（継続検討事業）	1. 事務局評点の確認および修正 2. 採否判定ライン（足きり）となる点数の設定 3. 助成先団体の決定 4. 交付額について
H29. 6. 30 第 1 応接室	平成 29 年度浄土宗ともいき財団臨時助成審査委員会	1. 選考基準及び審査方法ならびに審査

		<ul style="list-style-type: none"> 2. 現場訪問の方法 3. 次回審査委員会
H29. 7. 24 第 1 応接室	平成 29 年度浄土宗ともいき財団 助成審査委員会	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事務局評点の確認および修正 2 採否判定ラインとなる点数の設定 3 助成先団体の決定 4 交付額について
H29. 12. 4 第 1 応接室	平成 29 年度浄土宗ともいき財団 臨時助成審査委員会	<ul style="list-style-type: none"> 1. 事務局評点の確認および修正 2. 採否判定ラインとなる点数の設定 3. 助成先団体の決定 4. 交付額について
H30. 3. 15 第 1 応接室	平成 29 年度第 2 回心といのちの 電話相談室運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> 1. 平成 29 年度心といのちの電話相談室相談員養成講座の件 2. 平成 30 年度活動の件 3. その他の件

平成29年度助成先団体 一覧

(単位:円)

区分	教区	寺院・団体名	申請活動名	内容	H29交付額	
A	北一	帰厚院	帰厚院「カレーの日」	過疎地域における地域住民交流会	330,000	
	北二	浄土寺	「てらぶら」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	岩手	大念寺	夏休みお楽しみ会	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
		願海庵	「願海庵祭り」	地域活性化を目的としたお祭り	270,000	
	宮城	浄念寺	「震災復興さくら祭り」	被災地における地域交流	210,000	
	群馬	大信寺	「テラシックコンサート」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	栃木	福正寺	「西方の踊り念佛」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	神奈川	浄信寺	あじさい会「つるし雛展」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	富山	光山寺	「あなたの健康と幸せを支援する会2017」	地域住民を対象とした健康講座	100,000	
	石川	如来寺	「如来寺石仏奉賛会」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	滋賀	正福寺	「ともいきの集い」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	京都	西光寺	「西光寺 お月見ライブ」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	奈良	慶恩寺	菩薩と歩む夢行道と稚児行列	地域住民を対象とした寺院での催し物	中止のため返金	
	大阪	大雲寺	大雲寺サラナ親子教室「雲の会」	子育て支援活動(子どもの育成・親同士の交流)	112,960	
	兵庫	安養寺	「テラキテ」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
		本來寺	「地縁いのちの集い」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	長崎	崇台寺	第38回「マンドリンコンサート」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	大分	長昌寺	「てらこやフェスタ」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
長泉寺		「自分らしい生き方を考える 充活サロン はるの会」	高齢者支援活動	55,000		
B	長野	圓浄寺	「てらいくプロジェクト」	地域住民を対象とした寺院での催し物	300,000	
	東京	観智院	ベトナム人子弟日本文化体験合宿	在留外国人留学生支援	87,360	
B+C	滋賀	徳源寺	「ごはんの会」	過疎地域における地域住民交流会	300,000	
C	宮城	介護者サポートネットワーク 「ケアむすび」	介護者支援活動	介護者支援活動(心のケア)	215,000	
	福島	ふくしまっ子Smileプロジェクト	「親子で行こう! 田植え・稲刈り体験ツアー」	主に福島県の親子を対象とした被災地支援活動	2,051,200	
	栃木	近龍寺	呑龍さま縁日	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	東京	香念寺	「介護者の心の安らぎカフェ」	介護者支援活動(心のケア)	362,000	
		森厳寺	「代沢芸術祭2017」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
		ひとさじの会	炊き出し夜回り活動	路上生活者に対する炊き出し	546,116	
		自死・自殺に向き合う 僧侶の会	手紙相談「自死の問い お坊さんとの往復書簡」	僧侶による手紙の悩み相談(宗派を超えた協力)	450,000	
	長野	長谷寺	熊本地震物故者追悼 チャリティコンサート	被災地支援活動	237,800	
	滋賀	大寂寺	「お精霊まつりIN大寂寺 夕涼みコンサート」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	奈良	おてらおやつクラブ	「おてらおやつクラブ」	貧困家庭への物資支援	1,000,000	
	和歌山	日高念仏大法会 奉修委員会	「日高念仏大法会」	地域の偉人を顕彰し、地域の魅力を高めることを目的とした地域おこし	1,200,000	
	大阪	生福寺	防災まち歩きと防災講演会	防災に関する講演等	287,000	
		應典院	「キッズ・ミート・アート2017」 ～めぐる(自然)・つたわる(技)～	地域住民を対象とした寺院での催し物	200,000	
	兵庫	済麟寺	外国人高齢者のための移送サービス事業	在住外国人高齢者支援	100,000	
	岡山	菩提寺	「大イチョウコンサート」	地域住民を対象としたコンサート	414,726	
	福岡	西福寺	(後藤又兵衛を偲ぶ)「名月の会コンサート」	地域住民を対象とした寺院での催し物	100,000	
	佐賀	浄林寺	「風のガーデンの会」	「死」に向き合う講演等	458,000	
	大分	迎接寺	「ピースルームTerra Coya 空(KUH)」	不登校生徒の教育	457,400	
D	埼玉	淑徳大学	被災地支援パネルシアター キャラバン淑徳大学	被災地における「心のケア」	157,650	
【区分】					支払助成金 合計	11,502,212

- ・ A…寺院の単体での活動
- ・ B…複数の寺院での活動
- ・ C…地域(NPO/社協/他団体)と連携している活動
- ・ D…宗門関係学校

公益財団法人 浄土宗ともいき財団 役員・評議員名簿

理事9名/監事2名 (2017年6月6日～2019年定時評議員会終結の時)
 評議員12名 (2017年6月6日～2021年定時評議員会終結の時)

役職	氏名	肩書
会 長	豊岡 繭尔	(宗)浄土宗代表役員・浄土宗宗務総長
理事長	佐藤 行雄	(公財)日本国際問題研究所副会長
理 事	今岡 達雄	(宗)浄土宗 総合研究所副所長・(宗)善照寺代表役員・住職
理 事	大谷 光壽	(宗) 常光寺 代表役員・住職
理 事	小野 富子	浄土宗東京教区 寺庭婦人会会長
理 事	栗田 順一	大正大学BSR推進センター「地域寺院」編集長
理 事	新谷 仁海	(宗)浄土宗責任役員・浄土宗文化局長
理 事	友田 達祐	大本山増上寺執事長
理 事	野口 秀樹	明照学園理事長・樹徳中学高等学校学校長
監 事	柏木 正博	(学)大正大学専務理事
監 事	玉澤 健児	公認会計士税理士
評議員	海老沢勝二	(財)日本相撲協会評議員 (公財)通信文化協会評議員
評議員	金子原二郎	参議院議員
評議員	小林 正道	学校法人芝学園 理事長
評議員	佐藤 禎一	元ユネスコ日本政府代表部 特命全権大使
評議員	静永 純一	(株)インターボイス代表取締役会長 (社)全日本テレビ番組製作社連盟顧問
評議員	杉山 俊明	(宗)浄土宗責任役員・社会国際局長
評議員	谷上 昌賢	(宗)浄土宗責任役員・財務局長
評議員	西館 好子	(特活)日本子守唄協会理事長
評議員	林 茂樹	(宗)乗運寺代表役員・住職
評議員	南 砂	読売新聞東京本社常務取締役 調査研究本部長
評議員	安井 義博	ブラザー工業(株) 相談役
評議員	山折 哲雄	宗教学者 国際日本文化研究センター名誉教授

平成 29 年度事業報告 附属明細書

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 30 年 5 月
公益財団法人 浄土宗ともいき財団